

## 三重県内経済情勢(平成 21 年 1 月の指標から)

県内経済は急速な悪化が続いている(生産は極めて大幅に減少している。個人消費はさらに弱まっている。雇用情勢は著しく悪化している)

### 1. 概況

#### (生産)

鉱工業生産指数は3か月連続で下降し【図1】、鉱工業製品在庫指数は7か月連続で上昇した。

#### (消費)

大型小売店販売額(既存店調整値)は前年同月を6か月連続で下回った。【図2】

コンビニエンスストア販売額(富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県)は1年7か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額(中部8県)は2か月連続で前年同月比減となった。

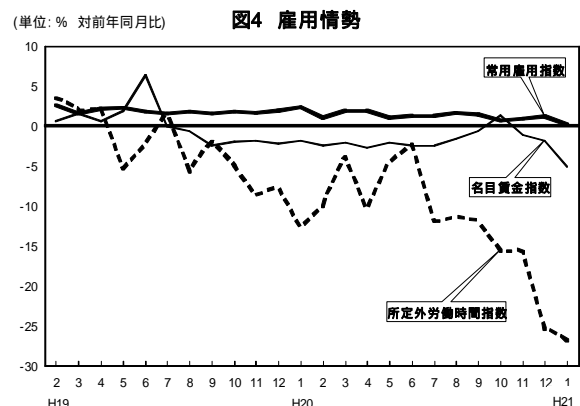
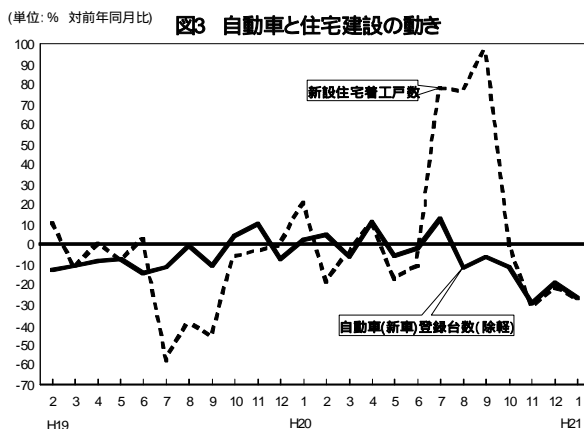
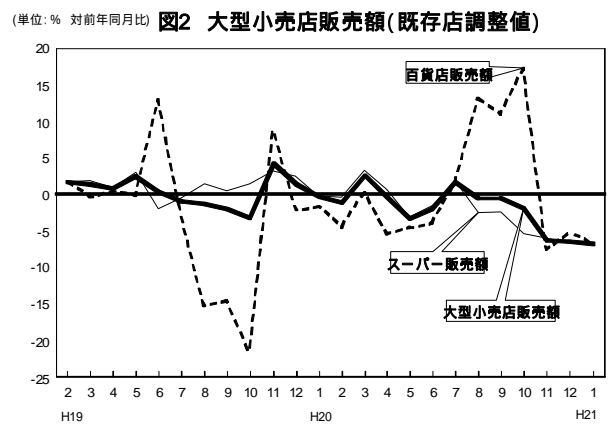
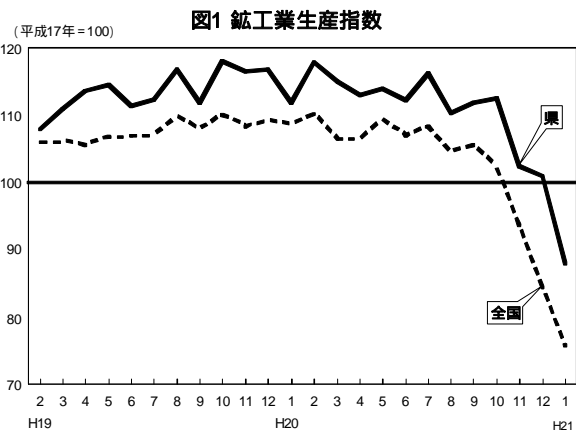
自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)は6か月連続で前年同月比減となり【図3】、軽自動車販売台数も3か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は4か月連続で前年同月比減となった。【図3】

#### (雇用)

有効求人倍率は0.69倍となり、前月を0.20ポイント下回った。

所定外労働時間指数は1年6か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は3年9か月連続で前年同月比増、名目賃金指数は3か月連続で前年同月比減となった。【図4】



## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は88.0となり、前月比12.8%減と3か月連続で下降した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（75.5）は前月比19.0%減と3か月連続の下降、輸送機械工業（105.1）も前月比12.5%減と2か月ぶりの下降、化学工業（78.4）も前月比0.9%減と4か月連続の下降となった。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は128.0で、前月比2.3%増と7か月連続で上昇した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：％、H17=100）	10月	11月	12月	1月
鉱工業生産指数	0.5	-8.9	-1.6	-12.8
（電気機械工業：旧分類）	0.6	-13.7	-12.0	-19.0
（輸送機械工業）	9.2	-5.9	10.7	-12.5
（化学工業）	-11.7	-0.2	-4.0	-0.9
鉱工業生産指数（全国）	-3.1	-8.5	-9.8	-10.2
鉱工業製品在庫指数	4.0	3.4	0.1	2.3

### (2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比6.8%減と6か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は1年7か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額（中部8県）は2か月連続で前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比26.7%減と6か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比10.0%減と3か月連続で減少した。全自動車では前年同月比20.2%減と6か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	10月	11月	12月	1月
大型小売店販売額（県内既存店）	-1.9	-6.4	-6.5	-6.8
〃（全国既存店）	-4.3	-3.1	-6.2	-5.5
百貨店販売額（県内既存店）	17.2	-7.6	-5.3	-7.0
〃（全国既存店）	-6.9	-6.4	-9.6	-9.2
スーパー販売額（県内既存店）	-5.5	-6.1	-6.8	-6.7
〃（全国既存店）	-2.6	-0.7	-3.6	-3.1
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	8.4	9.4	7.8	8.3
家電販売額（8県全店）	-2.7	6.1	-8.1	-1.7
自動車（新車）登録台数（県内）	-11.4	-29.4	-19.4	-26.7
〃（全国）	-13.1	-27.3	-22.3	-27.9
軽自動車（新車）販売台数（県内）	4.2	-5.3	-5.4	-10.0
〃（全国）	6.2	-0.7	-6.7	-5.6
自動車・軽自動車 合計（県内）	-5.8	-20.4	-13.7	-20.2
〃（全国）	-6.6	-18.2	-16.7	-19.9

### (3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は1,172戸となり、前年同月比28.1%減と4か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	10月	11月	12月	1月
新設住宅着工戸数	-0.2	-31.8	-22.0	-28.1
（参考）（持家）	0.9	-19.1	-15.8	-29.3
（貸家）	6.3	-36.8	-28.9	-22.8
（分譲住宅）	-44.7	-38.5	-53.2	-66.7

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は143億1千9百万円となり、前年同月比18.8%増と2か月ぶりに増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は21億9千万円となり前年同月比77.4%減と5か月連続で減少したが、「地方の機関」からの受注工事額は121億2千9百万円となり前年同月比417.2%増と2か月ぶりに増加した。

(前年同月比：%)	10月	11月	12月	1月
受注工事総数(県内)	-21.0	33.1	-56.0	18.8
国の機関	-41.2	-27.1	-73.8	-77.4
地方の機関	-11.4	77.4	-46.6	417.2
受注工事総数(全国)	29.2	-13.9	0.5	-7.6

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.69倍となり、前月を0.20ポイント下回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比26.9%減となり、1年6か月連続で下降した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.2%増となり、3年9か月連続で上昇した。
- ・名目賃金指数は前年同月比5.1%減なり、3か月連続で下降した。
- ・完全失業率(全国値)は4.1%となり、前月より0.2ポイント下降した。
- ・三重県の完全失業率(モデル推計値)は10～12月期で2.8%となり、前期(2.9%)に比べて0.1ポイント下降した。

(前年同月比：%)	10月	11月	12月	1月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.99	0.95	r 0.89	0.69
" (全国、倍)	0.80	0.76	r 0.73	0.67
所定外労働時間指数	r -15.6	r -15.8	r -25.4	-26.9
常用雇用指数	r 0.7	r 0.9	r 1.2	0.2
名目賃金指数	r 1.3	r -1.2	r -1.9	-5.1
完全失業率(全国)	r 3.8	r 4.0	r 4.3	4.1
(参考)完全失業率(三重県:モデル推計値)	2.8(10～12月期)			-

r は訂正値をあらわす。

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は7件発生した。負債総額は92億5千9百万円(前年同月比492.0%増)と2か月ぶりに前年同月比増となった。

(%：前年同月比)	10月	11月	12月	1月
企業倒産件数(件)	13	18	7	7
負債総額(%)	106.4	416.1	-13.7	492.0

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は101.6で、前月比は0.7%下落、前年同月比では0.5%上昇した。

(前月比・前年同月比：%)	10月	11月	12月	1月
消費者物価指数(4市平均)	-0.1	-0.8	-0.4	-0.7
" (前月比)	2.5	1.7	1.1	0.5
" (全国)	-0.1	-0.9	-0.4	-0.6

